

2014/08/23

## サンゴ礁保全のための提言骨子（案）

サンゴ礁保全委員会委員長 中野義勝

はじめに

地球規模・地域規模の双方において劣化の一途をたどるサンゴ礁生態系は、地球環境保全における生物多様性の重要性に鑑み、過去から将来に亘って自然資源としての本質的な価値ばかりか人間生活の多角的な基盤としての価値を有する。日本サンゴ礁学会は日本のサンゴ礁の保全・修復・再生と賢明な利用のために下記のような課題について学術的な提言を行う。

また、日本における特有の課題として、サンゴ礁を形成しないサンゴの生息域では新たなサンゴ群集の出現と拡大により、従来の生態系に依存した海域利用に様々な歪みが生じている。これらのサンゴ群集との適応的共存の方策についても学術的な提言を行う。

### 【サンゴ礁生態系】

#### ○生物多様性の現況把握と保全・修復・再生

適応的保全管理・MPA

サンゴ礁地形の多様性と生物多様性

隣接する生態系と生活圏の総合的ネットワークの保全

サンゴ礁の発達と遷移・人為的断片化による多様性の劣化

技術開発と求められる効果と展望

DNA 情報による移植に関わる検定技術の開発

#### ○生物多様性の賢明な利用

参加と利益還元

直接的参加・間接的参加

教育と普及啓発

自然資源と人文社会資源の認知と社会資本としての再確認

・ 一次産業：漁業・農業・林業

- 赤土防止策・栄養塩対策・サンゴ移植・食育
- ・二次産業：建築業・製造業
  - 海岸保全の見直し（セットバック法）・赤土防止策・再生水農業利用事業
- ・三次産業：観光産業・教育産業・情報産業
  - 保全利用協定（エコツーリズム）・生涯学習・次世代育成・モニタリング

サンゴ礁利用の地域研究→サンゴ礁を意識した地域作り

地域コミュニティのニーズとコンフリクト

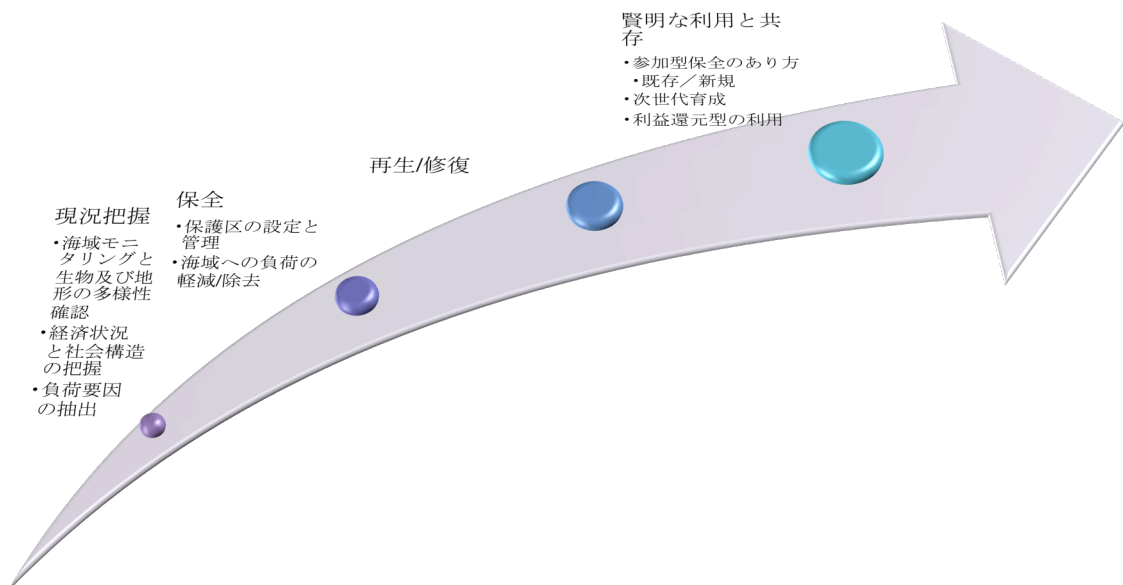
伝統的コミュニティと都市化

地域間格差と保全の優位性の政策誘導

利害関係者の抽出（行政・企業・地域住民・都市生活者）

保全の利益効果と開発の利益における社会的経済的トレード

オフの将来予測のあり方



【サンゴ群集を含む沿岸生態系】

